

令和5年度 総合的な学習の時間 全体計画

第1 目標 探究的な見方・考え方を働かせ、横断的・総合的な学習を行うことを通して、よりよく課題を解決し、自己の生き方を考えていくための資質・能力を次のとおり育成することを目指す。 (1) 探究的な学習の過程において、課題の解決に必要な知識及び技能を身に付け、課題に関わる概念を形成し、探究的な学習のよさを理解するようにする。 (2) 実社会や実生活の中から問いを見いだし、自分で課題を立て、情報を集め、整理・分析して、まとめ・表現することができるようにする。 (3) 探究的な学習に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら、積極的に社会に参画しようとする態度を養う。	学校の教育目標 人間尊重の精神を基盤とし、生涯学習の視点に立って、知・徳・体の調和のとれたたくましい児童を育成するため、次の教育目標を定める。 ○ 思いやりのある子(人間関係形成力) ○ 進んで学ぶ子(問題解決力) ○ 元気な子(実践力)
---	--

長峰小学校「クローバー」の目標 ① 本物との出会い(地域の自然・環境や文化、施設、産業、歴史及び人々との関わり)の中で、魅力や課題を発見し、よりよい未来に向けて自分たちにできることを実行する。 ② 探究的な学習活動の充実により、他者の考えに関心をもち、自分と他者の考えを比較したりして、自分の考えを広めたり深めたりする。 ③ 協働的な学習活動の充実により、地域や地球規模の困難な課題の解決に諦めずに協力して取り組める。

目標を実現するにふさわしい探究課題	探究課題の解決を通して育成を目指す具体的な資質・能力		
	知識及び技能	思考力、判断力、表現力等	学びに向かう力、人間性等
3年 本物との出会い ESDの推進 ◇梨から稲城を見てみよう ◇大すき 長峰のまち	自分たちの住む地域の良さについて知る。(知識) 必要な情報を選びながら課題解決に取り組んでいる。(技能) 自分の住んでいる地域を理解することで、地域の良さに気付くことができる。(探究的な学習のよさの理解)	自分の住む地域について関心をもち、地域の良さを伝えるために、自らの学習課題を見付けている。(課題の設定) インタビューや本を活用して、情報を収集する。(情報収集) 友達と情報交換をしたり、学び合ったりする。(整理・分析) 様々な表現方法を用いて発表したり、自分の言葉でレポートやワークシートをまとめたりする。(まとめ・表現)	自分の住む地域や人との関わりを通して、自分の良さや特徴を理解しようとする。(自己理解) 自分と他者の考えを比較して、自分の考えを広めようとする。(協働性) 学習したことから地域の良さや地域に住む人々との関わりを見直し自分にできることを実行しようとする。(社会参画)
4年 本物との出会い ESDの推進 ◇人との豊かなかわり	様々な立場にいる人々の生活や思いについて知る。(知識) 収集した情報から必要なものを選びながら課題解決に取り組んでいる。(技能) 相手を理解することで、豊かな関わりに繋がることに気付く。(探究的な学習のよさの理解)	様々な立場にいる人々の生活や思いについて関心をもちよりよい関わりをもつために自らの学習課題を見つけている。(課題の設定) 課題に応じてインタビューや本、インターネットなどを活用して、情報を収集する。(情報収集) 友達と情報交換をしたり学び合ったりする中で、考えを広げたり絞りこんだりする。(整理・分析) 様々な表現方法を用いて発表したり、自分の言葉でレポートやワークシートをまとめたりする。(まとめ・表現)	様々な立場にいる人とのよりよい関わりをもつための課題解決を通して、自己の良さや特徴を理解しようとする。(自己理解) 自分と違う意見や考えのよさを生かしながら学び合おうとする(協働性) 学習したことから様々な立場にいる人との関わり方を見直し、今後の生活で自分にできることを実行しようとする。(社会参画)
5年 本物との出会い ESDの推進 ◇長峰環境調査隊 田んぼ編・里山編	社会生活は、人の手によって守られていたり支えられていたり、人々の努力と工夫によって成り立っていることが分かる。(知識) 状況や目的に応じて、適切に情報を収集している。(技能) 地域の魅力、自然環境、防災の大切さの理解は探究学習の成果であることに気付く。(探究的な学習のよさの理解)	目的を達成させるために、見通しを立てながら計画する。(課題の設定) 必要な情報を選択して収集し、蓄積する。(情報収集) 課題解決に向けて、観点に合わせて情報を整理し考える。(整理・分析) 相手や目的に応じて、分かりやすく表現する。(まとめ・表現)	課題解決に向け、自分のよさに気が付き、探究活動に進んで取り組もうとする。(自己理解) 目的意識をもち、仲間の考えのよさを生かしながら学び合おうとする。(協働性) 地域とのかかわりの中で、よりよい地域を目指して自分にできることを見付けようとする。(社会参画)
6年 本物との出会い ESDの推進 ◇長峰学校林プロジェクト	人の手により守られている環境があり、そこには人の努力と工夫があることについて分かる。(知識) 状況や目的に応じてインタビューやインターネットなどを活用し、適切に情報を収集している。(技能) 地域の良さや環境保全の大切さの理解は探究学習の成果であることに気付く。(探究的な学習のよさの理解)	目的を達成させるために、見通しを立てながら計画する。(課題の設定) 目的を達成させるために必要な情報を効率的に収集する手段を選択する。(情報収集) 必要性や有効性、可能性などの視点から分析し、取組みの理由や根拠を見いだす。(整理・分析) 目的を達成させるために、対象に応じて効果的に表現する。(まとめ・表現)	環境保全に関する取組みを振り返り自分の良さや特徴を理解しようとする。(自己理解) 目的意識をもち、仲間と協力しながら環境保全に関する取組みを行おうとする。(協働性) 環境保全に関する取組みを振り返り学んだことを今後の生活に生かそうとする。(社会参画)

○各教科 ・各教科で学んだ知識、技能を総合的な学習の時間の追究活動に生かし、総合的な学習で培った力を各教科の学習に生かす。 ・話し合い等の表現する活動は、研究に関連して協働的な活動の一つとして見なし、すすんで各教科に取り入れる。	○長峰小学校のESD 「地域」を核に設定 ESD の理念を生かすとともにSDG s の視点を全教科に取り入れる。 ESD カレンダーに総合的な学習の時間をはじめ、教科横断的な関連項目を位置付け、持続発展可能な社会をつくる児童の育成を目指す。	○道徳 ・道徳の内容項目を意識して、総合的な学習の時間の追究活動や人との豊かな関わりを実践することにより、道徳的心情を育み、道徳の実践力を育成する。 ・追究活動においては、粘り強く自己の課題に取り組ませるとともに振り返りの機会をもたせる。	○特別活動 ・学校行事との関連を図り総合的な学習の時間の目標が達成されるよう、学校行事の目標・内容を設定する。自己課題をもたせ、課題解決を図る。 ふれあいの森宿泊体験学習 野沢温泉村宿泊体験学習
---	--	--	--